

11
月号

ふじの

REPORT

奈良県議会議員 ふじの良次

県政
レポート

Vol.

148

2024年
11月号



「令和5年度一般会計決算」について

“不認定!”

～定例議会「閉会日」において～

9月17日開会の「定例議会」は、五條市県有地における広域防災拠点整備事業や、道路災害関連事業、公立学校情報機器等整備事業、奈良県スタートアップ支援基金積立金など、総額27億9千916万円の一般会計補正予算案を始め、補正予算案に盛り込まれた、奈良県スタートアップ支援基金の条例制定案や、奈良県広域水道企業団の設立に関する協議、奈良県こどもまんなか未来戦略の策定などの25議案と公安委員の任命や、衆議院選挙費用・総額7億9千500万円の追加議案について、10月8日の本会議において可決・承認いたしました。

また、補正予算案においては、五條市の県有地に整備する広域防災拠点の基本構想や、基本計画の策定及び太陽光発電施設整備の是非について、県議会や地元の意見などを踏まえるように求めた“付帯決議”を全会一致で可決いたしました。

続いて上程された、実質収支49億円の黒字となった令和5年度一般会計決算については、「決算審査特別委員会」で審議・審査されましたが、委員会においては“不認定”となり、10月23日の本会議においても、賛成少数で“不認定”となりました。

適正な議決を経て成立した令和5年度予算に対し、約70億円に上る事業の執行停止とともに、減額補正予算案の提出などの手続きを経ずに、県民から預かった予算をそのまま放置する形となりました。

執行停止自体は違法ではないものの、予算を執行する義務を考えれば、このような処置は不適切であるといわざるを得ないというのが主な理由であり、私「ふじの良次」も不認定に賛同いたしました。

申すまでもなく、地方自治体では、首長と議会議員とともに住民が直接選挙で選ぶといった「二元代表制」を採用しています。

議決権を始めとした議会の

権限や役割は、もちろん重要であります。予算の執行や人事権などを持つ首長の権限は非常に重く、内外に示す影響力は大変大きなものがあります。従って、事業の見直しや変更で生じる混乱については、最小限に食い止める取り組みや方策で対処すべきであったと考えます。

また、県は、国と市町村をつなぎ、市単体ではできないことを県としていくつかの市町村をまとめて実現するなど、政策におけるリーダーシップとしての役割があります。

各市町村長との連携を密にし、地方自治リーダーとして地域の声を受け止めながら、政策を遂行しなければなりません。

引き続き、130万人のトップとして、常に県民の皆さんと向き合いながら、取り組まれることを知事に求めてまいります。

皆様のご理解と、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

ふじの良次ホームページ

<http://www.y-fujino.jp/>

【代表・一般質問】や【委員会質問】などの議会報告や活動報告を定期的に更新しています。また、ご意見をメールにて受付いたしております。

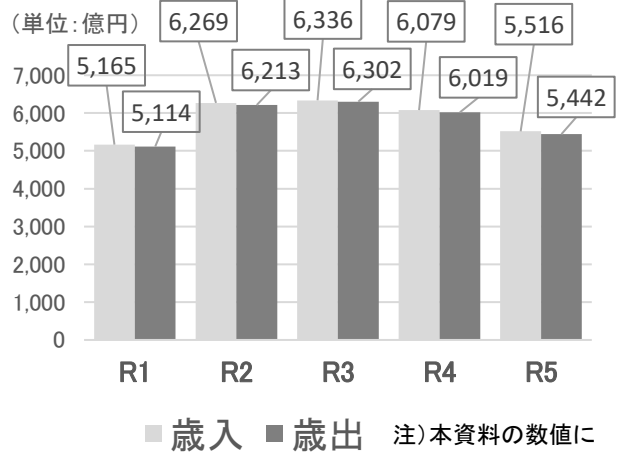


令和5年度一般会計決算の概要

今議会で、決算は不認定となりましたが、不認定でも決算の法的な効力は変わらず、行政運営に直接の影響はありません。

決算の全体像

新型コロナウイルス感染症が令和5年5月から5類感染症へ移行し、対策経費が減少したことにより、歳入・歳出総額ともに前年度より減少。



- ◇ 歳入 5,516億円 (令和4年度 6,079億円 △563億円)
- ◇ 歳出 5,442億円 (令和4年度 6,019億円 △577億円)
- ◇ 実質収支 49億円 (令和4年度 28億円 +21億円)

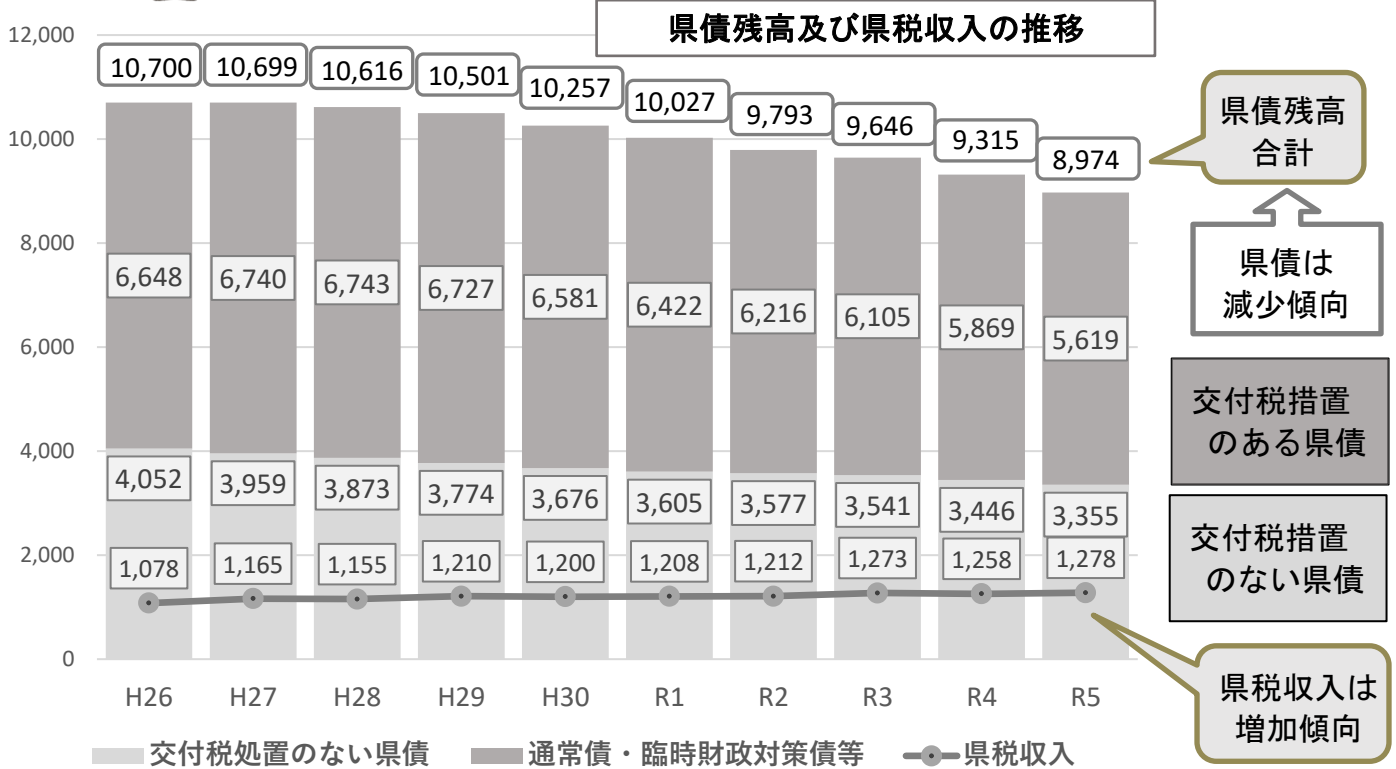
- 県の借金である県債残高は、8,974億円。
平成26年度末の10,700億円から約1,726億円減少。
- 交付税措置のない県債残高は、3,355億円。
前年度の3,446億円から約91億円減少。

注) 本資料の数値については、表示単位未満で四捨五入しているため、数値の計と合計が一致しない場合がある。



奈良県において記録の残る過去30年間で決算の不認定の例はありません。

(億円)



12/22 『奈良県まちかどトーク』参加者募集!

県政に関わる地域固有の課題を解決していくため、地域毎に奈良県の事業を説明、知事・市町村長等による意見交換を行う「奈良県まちかどトーク」が12月22日(日)に開催されます! ぜひご参加ください。

- テーマ: 1. 西和地域における医療提供体制の充実
2. 駅周辺のまちづくり及び利用環境の整備
3. 道路整備の加速化
- 内容: ・奈良県の事業について説明
・知事・市町村長等による意見交換
・質疑応答

- 場所: トーク安堵カルチャーセンター
 - 定員: 300名 ※応募者多数の場合は抽選
 - 募集締切: 令和6年12月2日(月)必着
 - 応募方法: ・参加申込書をダウンロードし、郵送もしくはFAXによる申込み
・奈良スーパーアプリによる電子申請
・申込フォームによる申込み
- ※詳しくは奈良県のHPまたは、奈良県政策推進課へお問い合わせください。



ホームページ <https://www.pref.nara.jp/67336.htm>